

第19回日本看護医療学会学術集会 一般演題

<一般演題> 9月23日（土・祝）

場所

- ・口演；名古屋市立大学桜山キャンパス 西棟2階 講義室A
- ・示説；名古屋市立大学桜山キャンパス 西棟2階 フロア

*キャンパスマップにつきましては、近々ホームページにてご案内いたします。

口演の時間は1演題10分（発表7分+質疑3分）です。

示説では指定された時間内での自由な討論をお願いします。

詳細は「発表者の方へのご案内」のサイトをご確認ください。

演題 番号	形式	時間	タイトル	サブタイトル	筆頭者
0-1	口演	10:00- 10:50	在宅看護論実習における地域医療連携室実習の導入効果		中島 千鶴
0-2	口演	10:00- 10:50	口腔ケア方法検討ための口腔内部位別細菌数の実態調査		家田 幸子
0-3	口演	10:00- 10:50	地域包括ケア病棟における退院支援・調整チェックリストの作成に関する研究		小浜 七重
0-4	口演	10:00- 10:50	地域住民参加イベント「キャンサー・ナーシング・カフェ」で得られたがんに関する地域看護支援の課題		宮園 真美
0-5	口演	10:00- 10:50	進行がん利用者の希望をかなえるために必要だったこと	最期までトイレに行く事の意味	山田 晃代
0-6	口演	11:00- 11:40	急性期病棟と回復期リハビリテーション病棟における看護師の口腔ケアに関する認識と実践上の課題	一般・回復期病棟における口腔ケアに関する認識と課題	鎌田千恵美
0-7	口演	11:00- 11:40	看護師を対象とした経鼻吸引に関する実態調査	技術習得のためのシミュレータの開発に向けて	矢吹 道子
0-8	口演	11:00- 11:40	経管栄養チューブを繰り返し自己抜去する患者の看護	安全安楽な抑制解除に向けたプロセス	中尾 有那

第19回日本看護医療学会学術集会 一般演題

演題 番号	形式	時間	タイトル	サブタイトル	筆頭者
0-9	口演	11:00- 11:40	技術到達向上を目指したプログラム実施から明らかになったこと		藤原 優子
0-10	口演	13:30- 13:40	<2016年度研究助成金による研究発表> ICUに勤務する看護師の入浴実践を可能とする医療側の要因		堀元 美紗子
0-11	口演	13:40- 14:20	「家族の価値カード」を用いたグループワークから生まれる語りの特徴	子育て中の親を中心に	小野 里衣
0-12	口演	13:40- 14:20	クリティカルケアに従事する看護師が体位変換実施時に活用している情報		永谷 幸子
0-13	口演	13:40- 14:20	後方侵入による頸椎手術後患者の安静期間におけるディストレスの特徴		大口 二美
0-14	口演	13:40- 14:20	三次救急初期治療に求められる看護に関する文献レビュー	一重症患者回復後の患者の生活の質(QOL)を対象に	橋本 茜
0-15	口演	14:30- 15:10	看護師の健康関連QOLに個人要因、ストレス・コーピング、生活習慣が及ぼす影響		佐藤 裕子
0-16	口演	14:30- 15:10	キャリア中期にある看護師の職業性ストレスの特徴		佐藤 智美
0-17	口演	14:30- 15:10	大学病院に就業する看護部長の疲労・睡眠障害と看護スタッフからの報告や相談に基づく疲労対策に関する検討		星野 清香
0-18	口演	14:30- 15:10	特定および第一種感染症指定医療機関における新興感染症に対する個人防護具使用の実態		佐藤 昭太

P-1	示説	10:50- 11:30	特別養護老人ホームにおける看取り介護の実践の尺度開発にむけて		小木曾 加奈子
P-2	示説	10:50- 11:30	高齢者施設実習における看護学生が着目した高齢者のもてる力の実態	ヘンダーソンの14項目からの分析	樋田 小百合

第19回日本看護医療学会学術集会 一般演題

演題 番号	形式	時間	タイトル	サブタイトル	筆頭者
P-3	示説	10:50- 11:30	地域包括支援センターにおける地域ケア会議実施に関する調査報告		平澤 園子
P-4	示説	10:50- 11:30	患者・家族がより良いがん医療を選択できるための課題と取り組み	地域で語り合うがんと向き合い方 (第3報)	村田 節子
P-5	示説	10:50- 11:30	神経難病患者の退院前カンファレンスの実態と課題	ーリスク評価を中心にー	橋口 桂子
P-6	示説	10:50- 11:30	健康フェアに参加した地域住民のがん支援に関する意識調査	病院イベントと「キャンサー・ナーシング・カフェ」の協賛を通して	政時 和美
P-7	示説	10:50- 11:30	介護が必要な高齢の親及び同居している長期ひきこもり当事者に提供される支援の実際	ー訪問看護師へのインタビュー調査からー	岡本 響子
P-8	示説	10:50- 11:30	特別養護老人ホームに勤務する看護師の看護実践における生活の中の医療的ケアの捉え方		田中 真佐恵
P-9	示説	10:50- 11:30	介護老人保健施設の介護職が看護職と協働する上で求めるパートナーシップの基本的要素の検討		西山 章弘
P-10	示説	10:50- 11:30	パートナーシップ体制が新人看護師教育に与える課題		王 野
P-11	示説	10:50- 11:30	パートナーシップ体制が新人看護師教育に与える効果		檀上 知美
P-12	示説	10:50- 11:30	身体疾患患者の首尾一貫感に関する研究の動向		小田嶋 裕輝
P-13	示説	10:50- 11:30	外来化学療法を受ける患者を支援するための看護師間カンファレンス		高須 由江
P-14	示説	10:50- 11:30	労働者の生活習慣や健康状態および職場環境が仕事のパフォーマンスの自己評価に及ぼす影響;プレゼンティーズムの概念に着目して		富士原 美保子
P-15	示説	13:00- 13:40	配膳時に患児(家族)に名乗ってもらうことを徹底した後の氏名確認にもたらす効果		齋藤 由美

第19回日本看護医療学会学術集会 一般演題

演題 番号	形式	時間	タイトル	サブタイトル	筆頭者
P-16	示説	13:00- 13:40	自己学習におけるタブレット動画視聴回数と移乗動作技術習得点の関連	自己学習の方法に関する検討	清水 八恵子
P-17	示説	13:00- 13:40	緩和ケア病棟看護師の肺がん患者に対する呼吸困難ケア実践とその影響要因		杉村 鮎美
P-18	示説	13:00- 13:40	点滴しながら生活行動を行う体験演習で看護師をした学生の学び		石綿 啓子
P-19	示説	13:00- 13:40	患児のフィジカル・アセスメントのWebシミュレーション教材の有効性の検討		江藤 千里
P-20	示説	13:00- 13:40	ポートフォリオを用いた臨地実習における自己教育力と関連要因		李 慧瑛
P-21	示説	13:00- 13:40	2方向の動画を用いた「下シーツ作成」技術の学習効果に関する検討		藤田 文子
P-22	示説	13:00- 13:40	基礎看護技術の参考書を用いた点滴静脈内注射施行中の患者の生活援助技術の記述の検討		柳田 徳美
P-23	示説	13:00- 13:40	看護学生の生活背景と成人看護学実習前・実習中における自己健康管理モニタリング状況との関連性		酒井 博子
P-24	示説	13:00- 13:40	周手術期看護実習における看護学生が感じた達成感の研究	肺がん患者への退院指導に至る看護実践のプロセス	石渡 智恵美
P-25	示説	13:00- 13:40	老年看護学実習における看護学生の学びの分析	高齢者施設実習・病棟実習・デイサービス実習を通しての学びのレポートより	高久 範江
P-26	示説	13:00- 13:40	看護学生の生活調整能力育成のための食生活モニタリング教材の試作と評価		水口 陽子
P-27	示説	13:00- 13:40	小児科病棟におけるベッドからの転落件数減少に対する取り組み	入院翌日の転落リスクを評価した効果	當間 良子
P-28	示説	13:00- 13:40	ネグレクトにより発達段階に応じた日常生活行動の獲得不良のある5歳児への関わり		山田 恵美子